

問い合わせから設置までの流れ



無料サンプルテストのご案内

STEP1

こちらの二次元コード
よりサンプルテスト
依頼シートにご記入を
お願いします。



STEP2

サンプル水 20L を
指定タンクに入れて
お送りください。



※以下内容については、お客様負担にてお願ひいたします。

サンプル水の送料
サンプル水用の指定輸送用ボックス費用
サンプルテスト完了後のテスト使用水・残り水・すぎ水などの返送費用
外部検査機関における水質検査費用
現地デモ費用

納入事例

事例1 石炭火力発電所 貯水槽の大雨時対策

【課題】

大雨時、貯水槽からの流出防止のため、他水槽への
移送により対策をしてきたが、近年の局地的大雨に
に対する緊急時の処理能力の増強をしたい。

【導入装置】

ECOクリーン200M×2台(処理量:100t/h)を導入。
大雨時に稼働させ、石炭粉末含有水をろ過し処理。



事例2 フайнセラミックス工場 浸透探傷液のCOD除去

【課題】

半導体パッケージ、金属、セラミックス、ガラスの微細な
クラックを見つける非破壊検査。そこで使用される
「蛍光浸透探傷剤(液)」の廃液排水を処理したい。

【導入装置】

探傷液処理装置(攪拌LFP)×1式(処理量:0.5t/パッジ)
を導入。探傷剤排水に含まれるCODを除去し、
河川放流基準まで低減。



研究開発の拠点 「つくばテクノセンター 水ラボ」

茨城県に広大な土地を持つ自社工場。

新機能の研究開発、組立試験や製品のメンテナンス、フィールドサービスや
物流などを担う流機エンジニアリングの技術拠点です。



水処理エンジニアリング カタログ



流機の 水処理エンジニアリング

廃プラ、PFAS、畜産排水、産廃処理、セラミックス、半導体、ゴム剥離剤、探傷液、食品工場 etc...
幅広い課題に対応いたします。

4つの課題解決

① 排水処理

装置単体やプラント設備など、独自技術を用いた当社技術と協業会社の技術との共創により、お客様の課題解決の最適解をご提案致します。

② 省力化

各装置をシステム制御し、オートマチックに水処理を運用できるようにすることで、省力化を図ります。

③ 産廃削減

粉末活性炭等による吸着技術、オゾンによる酸化分解技術、固液分離の脱水技術により、産廃費用を大幅に削減します。

④ PFAS 処理

吸着技術とフィルター技術を組み合わせた独自技術により、社会問題である PFAS 処理の最先端技術を提案いたします。

様々な装置を豊富にラインナップ。
これらを組み合わせることにより複雑な水処理のお悩みを解決します。

